



一般国道56号

片坂バイパス・窪川佐賀道路

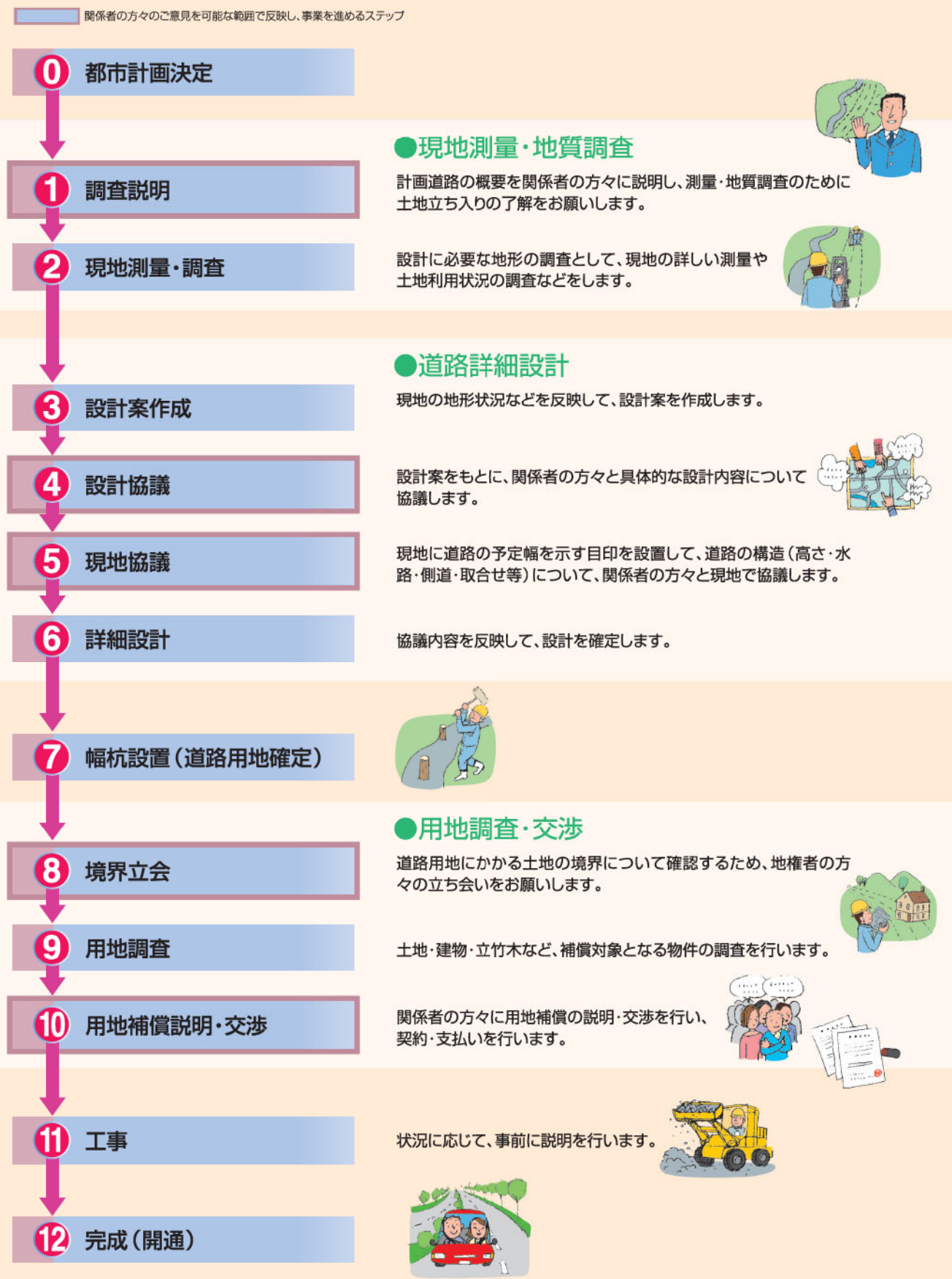
ゆったりスムーズな安心道路です。



黒潮町

国土交通省 四国地方整備局
中村河川国道事務所

片坂バイパス・窪川佐賀道路ができるまで



●現地測量・地質調査
計画道路の概要を関係者の方々に説明し、測量・地質調査のために土地立ち入りの了解をお願いします。

●道路詳細設計
現地の地形状況などを反映して、設計案を作成します。

●用地調査・交渉
道路用地にかかる土地の境界について確認するため、地権者の方々の立ち会いをお願いします。

状況に応じて、事前に説明を行います。



黒潮町 Kuroshio town

ニタリクジラもニタリ、カツオとともに春が訪れる「黒潮一番地」。

黒潮町は、高知県の西南地域に位置し、人口12,000人程の町です。「カツオの一本釣り」でも知られ、黒潮ののって北上するカツオとともに春の訪れが早いことから、町全体を総称して「黒潮一番地」としています。シメジなどの栽培も盛んな「カツオときのこ里」です。また、絶滅の危機にある国の特別天然記念物「ニホンカワウソ」の生息地域としても密かに知られ、土佐湾沖では「ニタリクジラ」をウォッチングできるなど、豊かな自然に恵まれています。



自然環境保全地域に指定された原生林がそのまま残る「鹿島」
大蛇の谷に残る高さ54mの「すり鉢淵」
狭大なカツオのたたきづくりが体験できる「黒潮一番地」

私たちは片坂バイパス・窪川佐賀道路に期待しています。

救急車で傷病者を搬送する際、現在の国道は急なカーブや勾配がきつい箇所が多いことから、加速や減速を繰り返すこととなります。それによって傷病者の容態の悪化につながるよう気をつけています。また、窪川佐賀道路や片坂バイパスの開通により道路状況が改善され事故そのものが減少することを望んでいます。黒潮町は東海・東南海地震が発生した際に津波の被害を受ける地域です。災害に強い道路があれば他県からの応援や陸路からの物資輸送に有効であり、早急な復旧につながると思います。



道路状況が改善され事故が減ると良いですね!



観光圏域が広がることを期待しています!

旅行者にとって窪川佐賀道路や片坂バイパスの開通により、高知県西南地域の観光地への到着時間が短縮されることは大変良いことだと思います。平成24年度に四万十町中央ICまで開通することにより観光客が増えることに期待しており、さらにその先の窪川佐賀道路まで道路が伸びて観光圏域が広がることによって、四万十町により多くの人が訪れ、また幡多地域全体を紹介できることになることは良いことだと思います。さらに、黒潮町との交流が深まり、近隣の地域と共に観光振興につながるでしょう。

黒潮町の住民の声

備多中央消防組合 黒潮消防署消防士 秋田 勇輝 (あきた ゆうき)さん

四万十町観光協会 事務局長 湯谷 法人 (しづや のりひと)さん

四万十町の住民の声

かた さか 片坂バイパス・窪川佐賀道路は、安全・安心・快適な交通環境を確保し、地域の活性化につなげます。

片坂バイパス・窪川佐賀道路が開通すれば、地域や社会に様々なプラス効果を発揮します。また、高知西南地域の高速交通ネットワークの一端を担う道路となります。



例えば、片坂バイパス・窪川佐賀道路の整備によってこんなところが変わります。

将来、四国8の字ネットワークの一端を担うバイパスです。異常気象や地震の被害を回避する代替道路に!



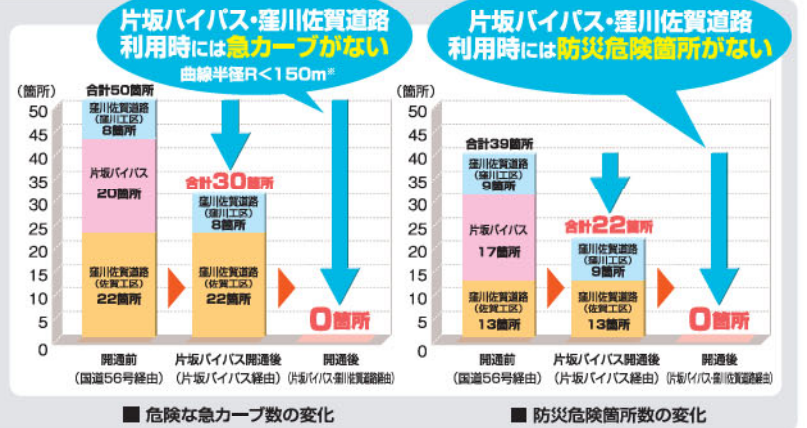
昨今頻発している異常気象や、今後30年以内に70~80%の確率で起こると言われている南海トラフ地震に備えることができます。また、高齢化の進む周辺地域の救急医療体制の強化にもなります。

緊急時の代替道路として活用



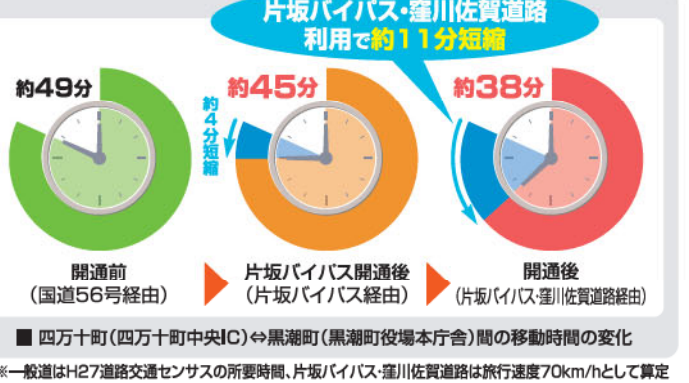
線形不良・防災危険箇所も回避できます!

現道では、急カーブ・急勾配の連続が原因で、死傷事故が多発しています。防災危険箇所も集中しています。



四万十町~黒潮町間の所要時間短縮! 地域住民の行動範囲が拡大!

住民のくらしの行動範囲が拡大し、両町の地域間交流が活発となります。

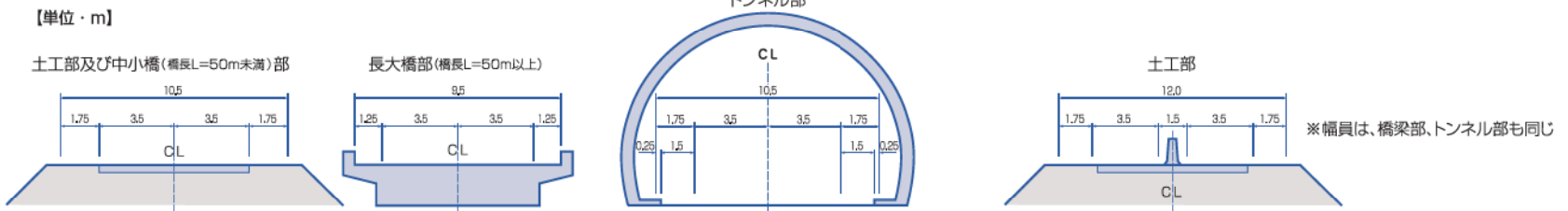


- ◆片坂バイパス・窪川佐賀道路事業概要
 - 整備箇所 【片坂バイパス】高知県高岡郡四万十町金上野~高知県黒潮郡黒潮町拳ノ川
 - 【窪川佐賀道路】窪川工区: 高知県高岡郡四万十町平串~高知県高岡郡四万十町金上野
 - 佐賀工区: 高知県黒潮郡黒潮町拳ノ川~高知県黒潮郡黒潮町佐賀
 - 整備延長 【片坂バイパス】L=6.1km (2車線)
 - 【窪川佐賀道路】窪川工区 L=5.0km (2車線)
 - 【窪川佐賀道路】佐賀工区 L=6.2km (2車線)
 - 設計速度 80km/h
 - 構造規格 第1種3級

- ◆事業の経緯
 - 平成16年12月7日都市計画決定
 - 平成17年度 【片坂バイパス】事業着手
 - 平成20年11月14日都市計画変更
 - 平成24年度 【窪川佐賀道路】事業着手
 - 平成30年11月17日【片坂バイパス】開通

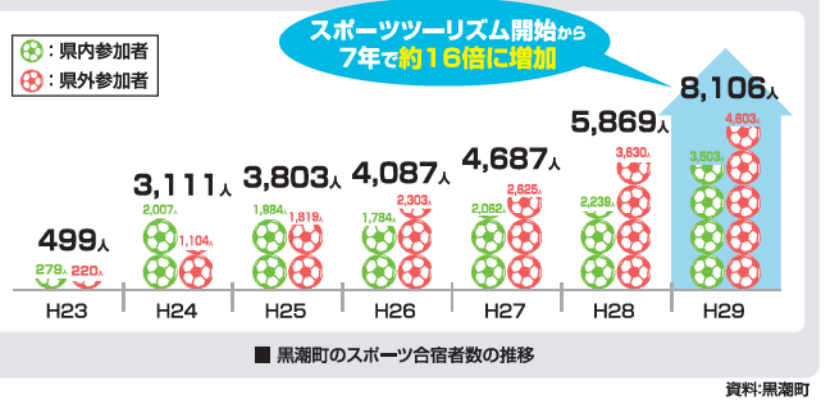
- ◆中央分離帯なし
 - 片坂バイパス (IC部を除く)、佐賀工区 (一部土工部を除く)

- ◆中央分離帯あり
 - 窪川工区全線、片坂バイパス (IC部)、佐賀工区 (一部土工部)



スポーツツーリズムを核とした交流人口拡大により地域経済が活性化!

来訪者の広域化と交流人口が拡大し、地域経済の活性化につながります。



資料:黒潮町